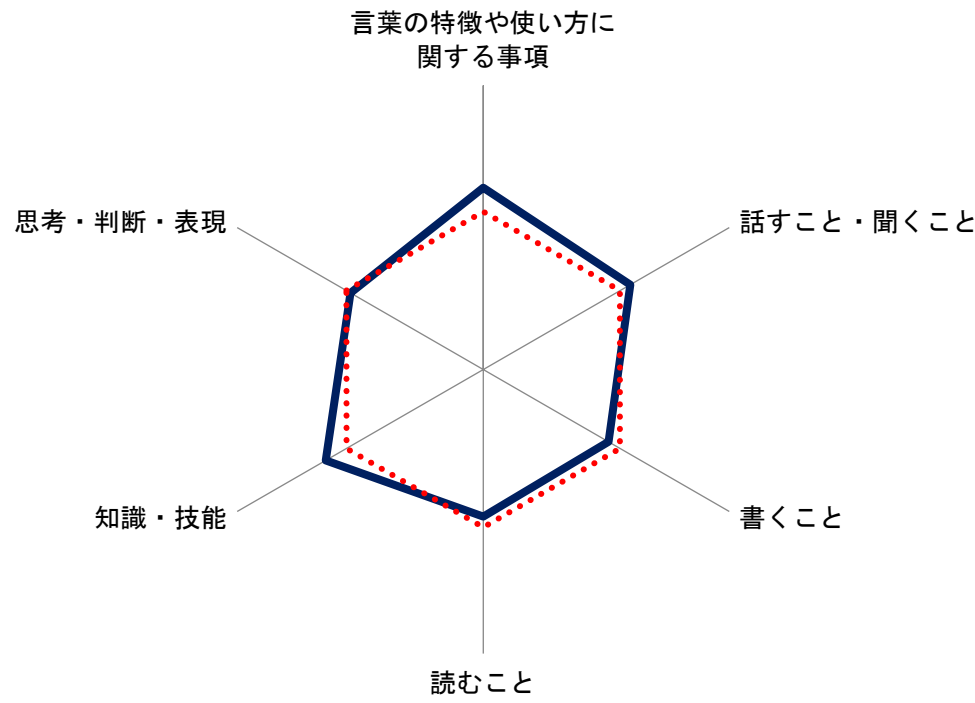


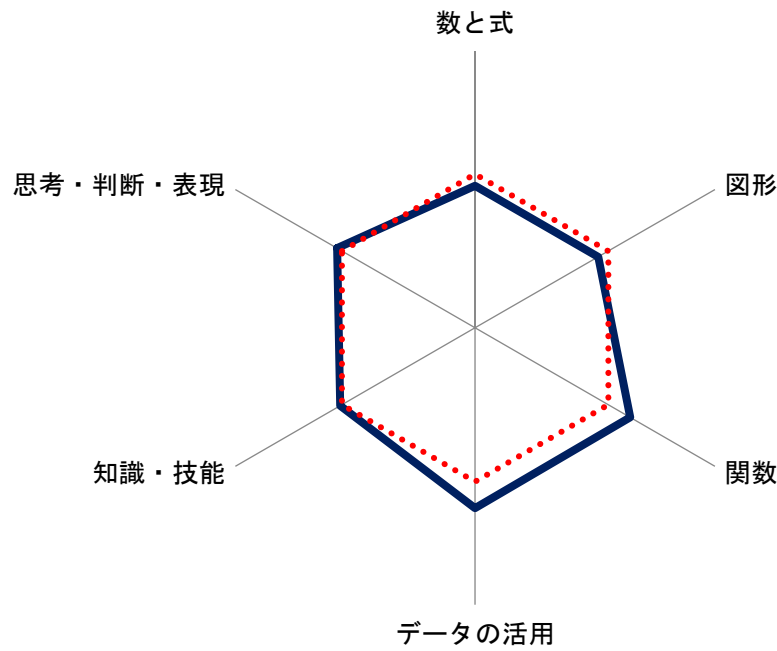
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 町平均
..... 全国平均



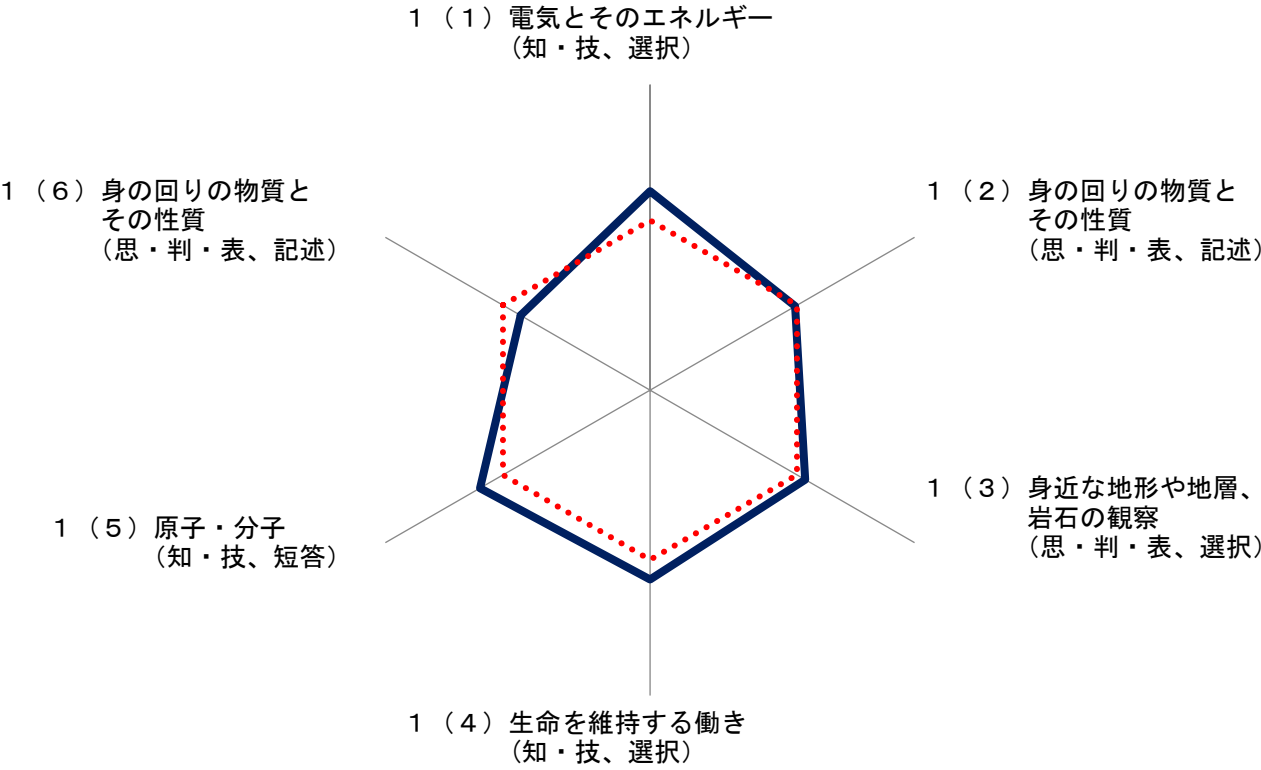
【数学】



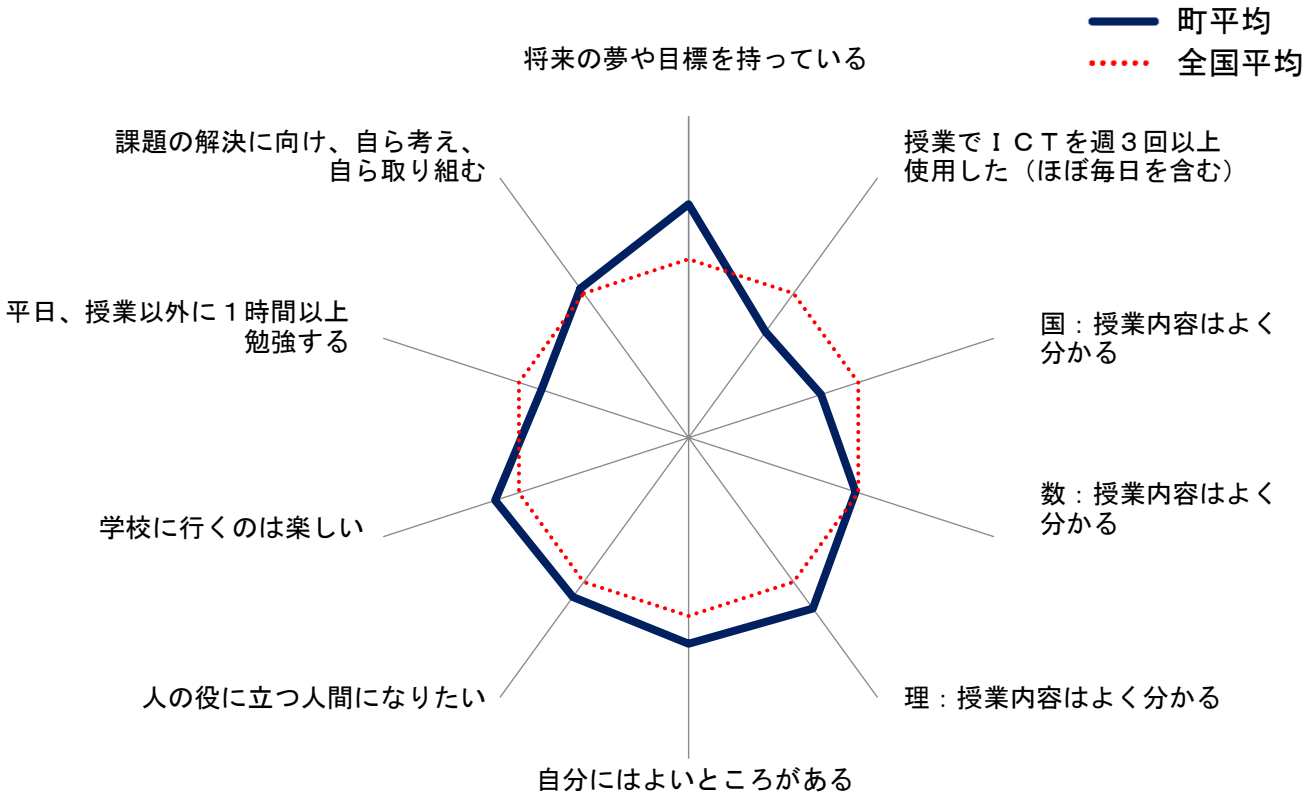
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)
【理科】

※全ての生徒が解答した共通公開問題(6問)について、問題ごとに
全国の平均正答率と県や市町の平均正答率との差を比較したもの

— 町平均
..... 全国平均



○ 生徒質問調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、数学の「関数」「データの活用」の項目や、理科の公開問題1 (1) の基礎的・基本的な理解を問う問題が全国平均を大きく上回っているものの、昨年度良好な結果であった国語の「書くこと」の項目や数学の「数と式」の項目が全国平均を下回っている。今後は、根拠を明確にして書く活動や言語活動の充実を図る授業改善に一層取り組むとともに、知識及び技能の確実な定着と、それを基盤とした思考力、判断力、表現力等の向上を相互に関連付け、学びの質を高める取組を推進していくことが望まれる。

生徒質問調査では、昨年度課題であった「将来の夢や目標を持っている」の項目は、全国平均を大きく上回るとともに、「課題の解決に向け、自ら考え、自ら取り組む」の項目も、全国平均をやや上回っており、改善傾向が見られる。一方、「授業でICTを週3回以上使用した」、国語の「授業内容はよく分かる」の項目が全国平均を大きく下回っている。今後も、キャリア教育の充実に向けた取組や生徒が主体的に学びを進めることができる教育活動を継続するとともに、引き続きICTの効果的な活用によって、生徒にとって「分かる」「できる」を実感できる授業改善をより一層推進することが望まれる。